

外食中食 調査レポート

意外？ドーナツに季節性…

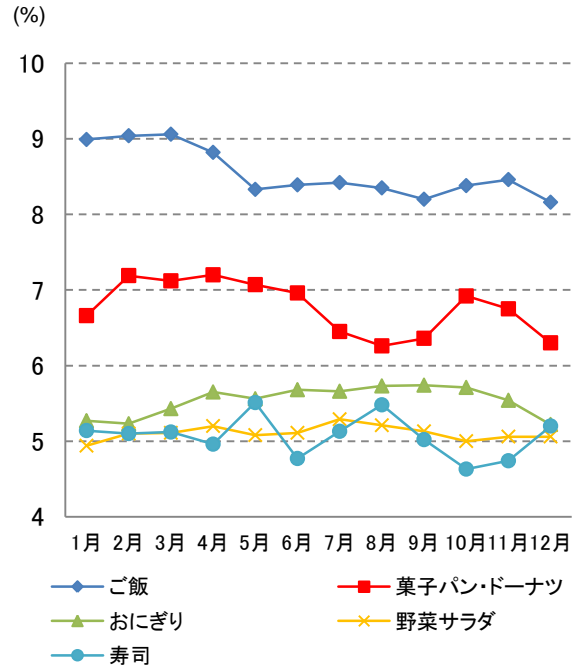
- 季節性のなさそうな菓子パン・ドーナツに季節変動
- なかでも夏に落ち込むドーナツ



【東京、2012年8月31日】 現在、スーパーやコンビニエンスストアを中心に、ベーカリーやカフェ、デパートなど様々な業態で売られている菓子パン・ドーナツ。このメニューは、ご飯やおにぎりと共に、外食・中食市場における定番メニューとして、その出現回数は常に上位に位置している。それではこの菓子パン・ドーナツの市場トレンドを、季節性といった視点で、エヌピーディー・ジャパン(株)が提供する外食中食市場情報サービス『CREST*』から探してみる。

まず、食べ物メニュー出現率トップ5の月次推移を、3年間平均(注)でみる(図表1)。これを見ると、「菓子パン・ドーナツ」は、まず2~6月あたりで出現率が上がる。そして7~9月にかけては出現が大きく減り、その後10月に再度上昇し、冬にかけては下がっていく傾向がみられた。

【図表1】 食べ物メニュー出現率12ヶ月推移
(2009年-2011年3年間の平均)

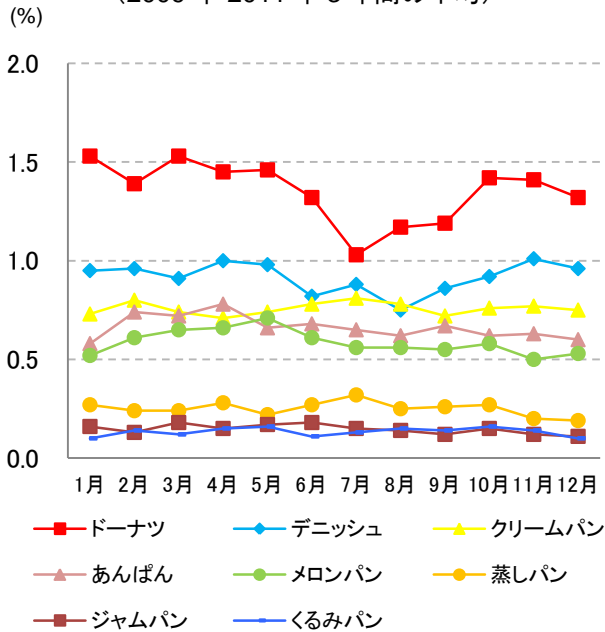


(3年間計 n=673970)

エヌピーディー・ジャパン(株) CREST より

続いて、菓子パン・ドーナツをより細かくみてみる(図表2)。ここで目立つのは「ドーナツ」の月次推移である。春や秋に出現率が上がる傾向はある一方、7月に大きく下がっているのだ。ドーナツ以外の菓子パンに関してはほとんど目立った季節変動がないのだが、このドーナツに限っては春や秋と比較して夏に急激に下落する傾向がみえた。

【図表 2】菓子パン・ドーナツ 出現率 12ヶ月推移
(2009年-2011年3年間の平均)



(3年間 計 n=673970)

エヌピーディー・ジャパン(株) CREST より

このように、季節性とは無縁のように感じるドーナツに季節変動があり、特に夏場に大きく落ち込んでいることは不思議な現象だ。“ドーナツはパサパサしているから夏には食べない”，という憶測もありそうだが、他の菓子パンに大きな動きが見えないところをみると、そうとも言えなさそうである。いずれにしても、今回はドーナツが夏には出現率が落ち込むことが判明した。この落ち込みがちの夏場にもドーナツを売り出すためには、夏の定番でもあるアイスをトッピングするなど、売り出し方への対策も鍵になるのではないだろうか。(加藤拓真)

(注)1年のみでは‘偶然変化がみられた’ということも考慮し、過去3年間の平均でみた。

CREST とは

約 20,000 人/月のサンプル数を誇る、2003 年より開始したサービスであり、外食・中食市場において ‘いつ、誰が、どこで、何を、どのように食べ、どの程度満足したか’ という情報を 1 年 365 日、直接消費者から収集し、データベース化した情報サービスです。

お問い合わせ

エヌピーディー・ジャパン株式会社
セールス&マーケティング部 小野 雄大
Email; npdjapan.info@npd.com

〒108-0074
東京都港区高輪 3-23-17 品川センタービル 13F
T: 03-5798-7663 / F: 03-5798-7665